

# 2010年度後期「学生による授業評価」アンケート実施報告

「学生による授業評価」アンケート調査結果の概要を報告します。  
データ分析は、集計・分析を委託した(株)教育ソフトウェアによるものです。

## <調査概要>

|             |                                  |       |        |
|-------------|----------------------------------|-------|--------|
| 【調査実施時期】    | 2011年 1月11日(火) ~ 2011年 1月24日(月)  |       |        |
| 【調査対象】      | 姫路獨協大学の全学生                       |       |        |
| 【調査方法】      | 授業出席者に対して配付、授業時に回収               |       |        |
| 【調査内容】      | 教員の授業、教員の授業姿勢、授業内容、授業満足度、受講態度の評価 |       |        |
| 【総配付サンプル数】  | 25,727 枚                         | 【回収率】 | 60.3 % |
| 【調査回収サンプル数】 | 15,518 枚                         |       |        |

| 学部別      |       |
|----------|-------|
| 外国語学部    | 2,519 |
| 外国語学科    | 1,635 |
| ドイツ語学科   | 108   |
| 英語学科     | 225   |
| 中国語学科    | 83    |
| 日本語学科    | 378   |
| 韓国語学科    | 51    |
| スペイン語学科  | 39    |
| 法学部      | 2,512 |
| 経済情報学部   | 3,189 |
| 医療保健学部   | 4,310 |
| 理学療法学科   | 995   |
| 作業療法学科   | 972   |
| 言語聴覚療法学科 | 729   |
| こども保健学科  | 800   |
| 臨床工学科    | 814   |
| 薬学部      | 2,713 |

| 学年別 |       |
|-----|-------|
| 1 年 | 5,167 |
| 2 年 | 4,385 |
| 3 年 | 3,372 |
| 4 年 | 2,052 |

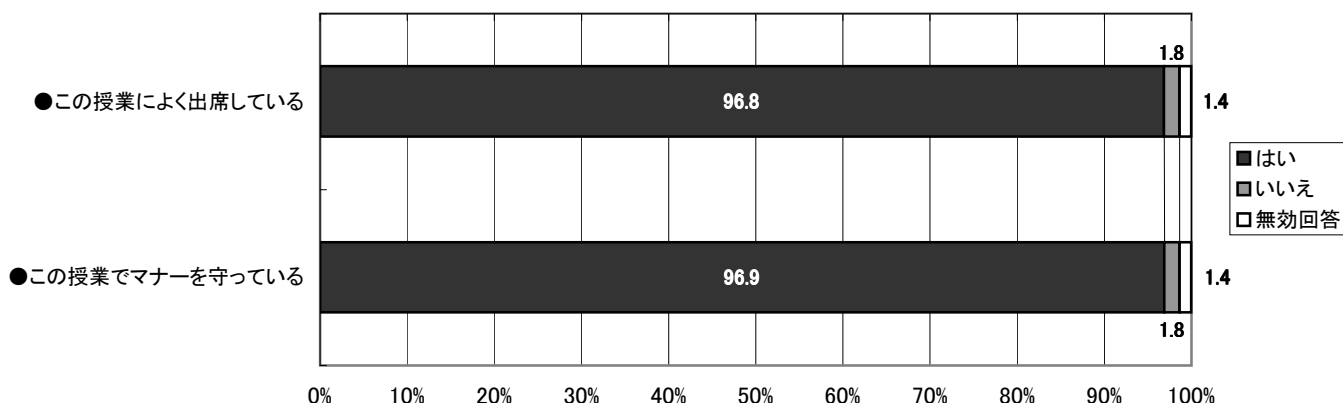
| 性別  |       |
|-----|-------|
| 男 性 | 9,370 |
| 女 性 | 5,926 |

| 学生区分 |        |
|------|--------|
| 学部生  | 14,391 |
| 留学生  | 818    |
| その他  | 43     |

## <学生の受講態度について>

(回答者数 = 15,518 )

- 『この授業によく出席している』についての自己評価は、「はい」が96.8%と圧倒的に高く、アンケート回答者の授業の出席率の高さがうかがえる。
- 『この授業でマナーを守っている(携帯電話、私語、遅刻、中途退室)』でも、「はい」は96.9%と圧倒的に高く、アンケート回答者のマナーの良さがうかがえる。



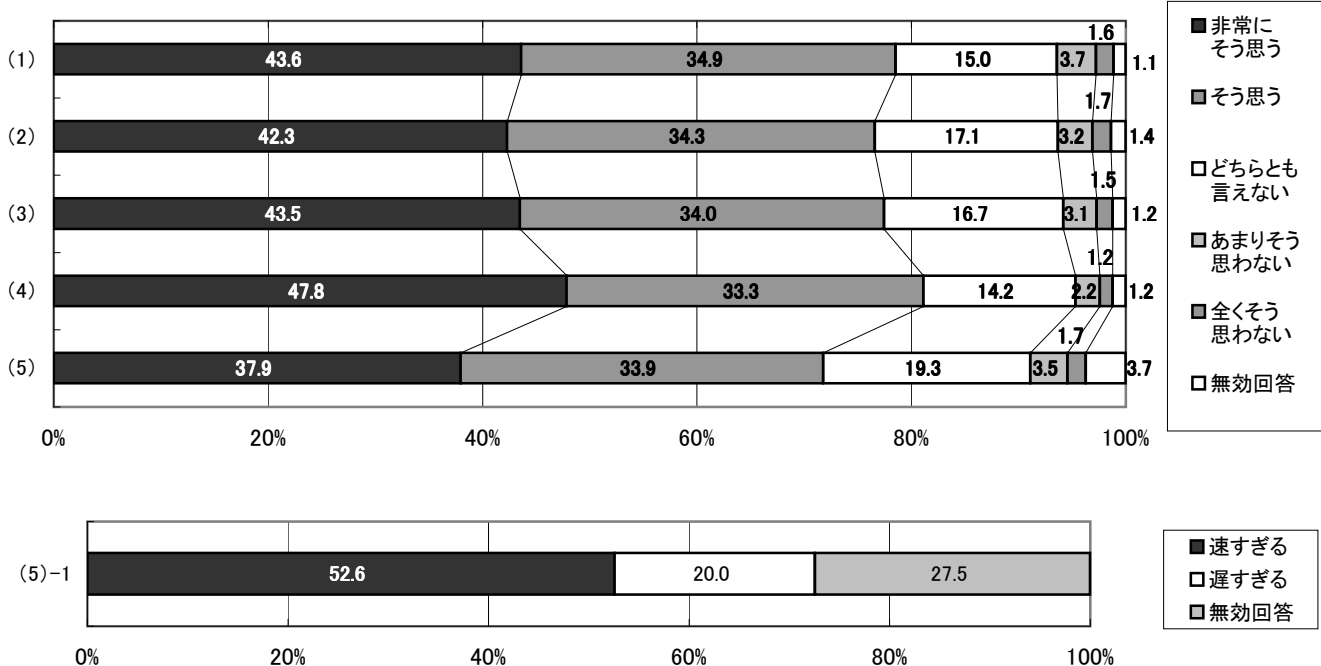
※体育科目は(1)～(3),(12)の質問文の内容を変更して実施。【( )内参照】

## <教員の授業に関する基本的な質問>

(回答者数 = 13,158 )

- <教員の授業に関する基本的な質問>は、全設問ともに、「非常にそう」と「そう思う」と回答した人の合計が7割以上あるので、概ね満足していると言える。
- 『教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている』という質問に対し、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した人の合計は81.1%であった。8割以上が『教員の時刻厳守』を高く評価している。
- 『この授業の進度は適切である』という質問に対し、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」と回答した人の合計は5.2%であった。そのうち52.6%は授業の進度を『速すぎる』としている。

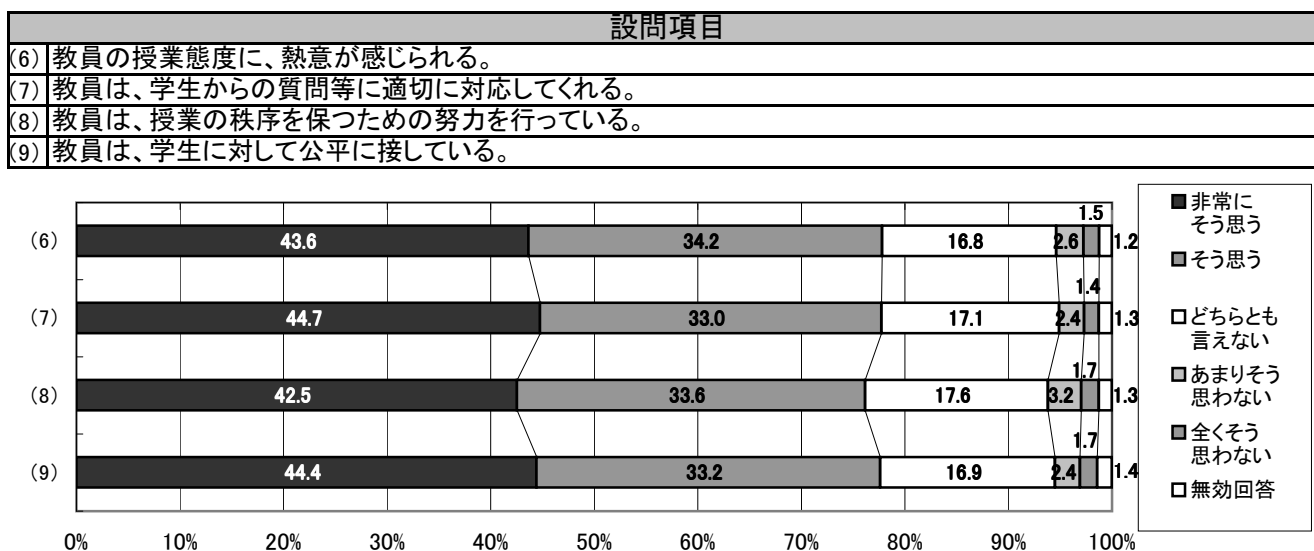
| 設問項目 |   |
|------|---|
| (1)  | 教員の話し方は明瞭で、授業内容がよく聞き取れる。<br>(教員の説明・指示の仕方はわかりやすかった。)   |
| (2)  | 教員は、教材(教科書、レジュメ等)及び教育設備(ホワイトボード、パワーポイント等)を適切に活用している。<br>(教員は、授業での課題呈示(教材や運動の種類など)を適切に活用している。) |
| (3)  | 教員は、授業のテーマや目的を明確に示している。<br>(毎回、少しでも運動技術は上達している。)  |
| (4)  | 教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている。  |
| (5)  | この授業の進度は適切である。<br>但し、2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない を選択した場合、<br>(5)-1 この授業の進度は                        |



## <教員の授業に関する姿勢についての質問>

(回答者数 = 13,158 )

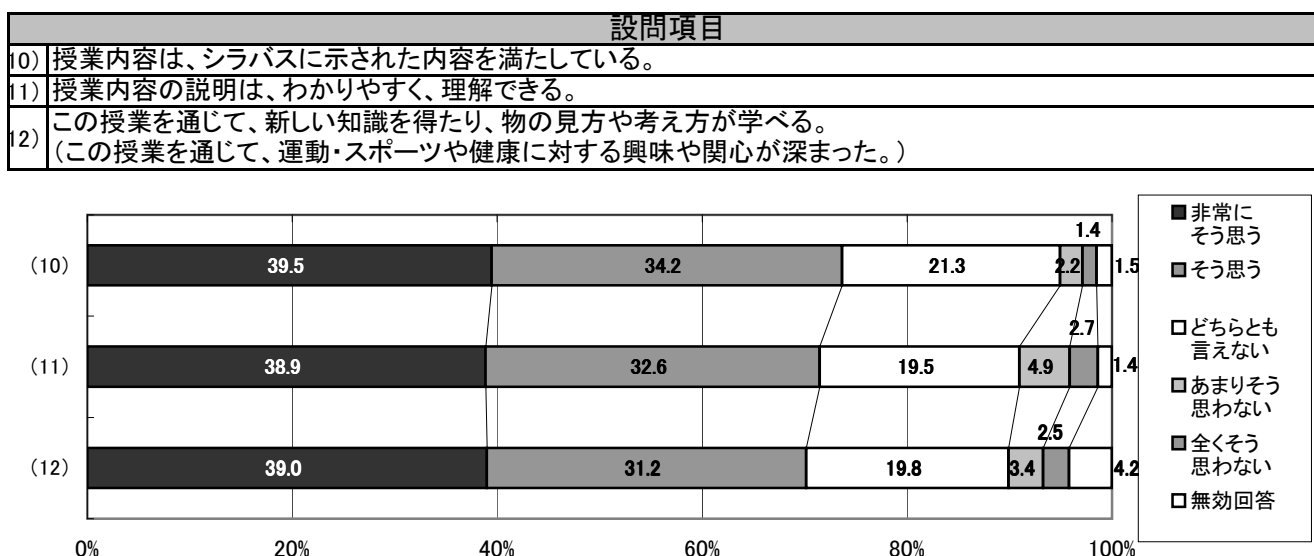
- <教員の授業に関する姿勢についての質問>は、全設問ともに、「非常にそう」と「そう思う」と回答した人の合計が75%以上あるので、概ね満足しているといえる。
- また、各設問において「全くそう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が5%以下という事で、不満を持った学生の少なさがわかる。前期は全設問において6%前後だったので、更に満足度が高まっている。



## <授業の内容に関する質問>

(回答者数 = 13,158 )

- <授業の内容に関する質問>の中では、『授業内容は、シラバスに示された内容を満たしている』という質問に対し「非常にそう思う」と「そう思う」の合計が73.7%と最も高い。
- 逆に、「全くそう思わない」と「あまりそう思わない」の合計がもっとも高い設問は、『授業内容の説明は、わかりやすく、理解できる』で7.6%であった。
- ただ、全設問ともに、「非常にそう」と「そう思う」と回答した人の合計が7割以上あるので、全体的に概ね満足しているといえる。

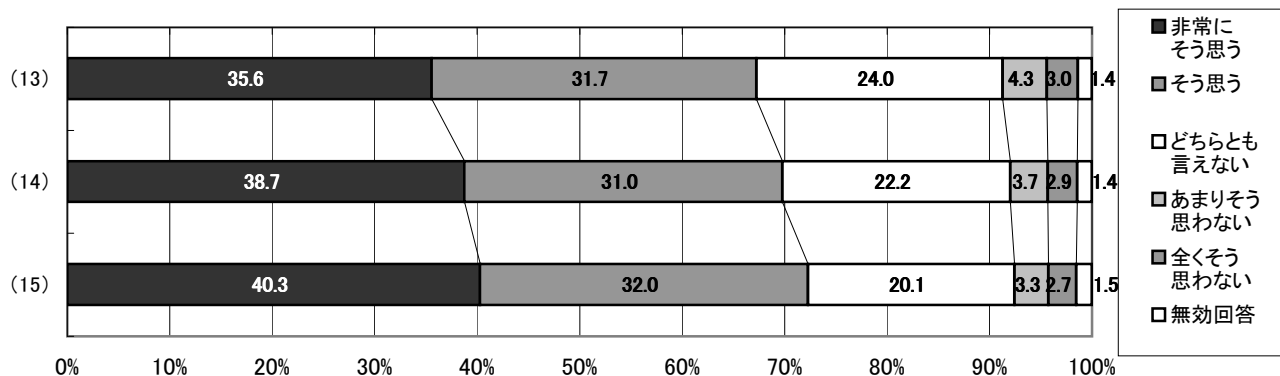


## <授業に対する満足度に関する質問>

(回答者数 = 13,158 )

- <授業に対する満足度に関する質問>では、『総合的に見て、この授業を受講して満足している。』という質問に対しては7割以上の学生が満足したと回答しているため、概ね満足していることがわかる。
- また、授業に対する満足度に関する質問では、全ての質問において「あまりそう思わない」「そう思わない」の回答が2010年度前期より3%以上減少し、全体の満足度が上がっていることがうかがえる。

| 設問項目 |                              |
|------|------------------------------|
| (13) | この授業に触発されて、さらに学習意欲を持つようになった。 |
| (14) | この授業を他の学生や後輩に推薦したいと思う。       |
| (15) | 総合的に見て、この授業を受講して満足している。      |



## ■データ分析

全体データについて-----

- 受講態度について  
授業への出席や受講マナーは回答者の評価が高い事から、積極的に授業に参加していることを伺う事ができる。
- 教員の授業に関する質問について  
教員の時間厳守に関する評価では、81.1%の回答者は時間を守っていると感じている。  
授業進捗については7割近くの回答者が満足しているが、5%程度の満足していない回答者の中で5割程度は、進捗が「速すぎる」としている。逆に「遅すぎる」と回答した人は2割程度にとどまっている。
- 教員の授業に関する姿勢について  
姿勢については全ての設問で75%以上の回答者が満足をしているという結果になった。  
逆に満足していない回答者は、5%以下しかいないという事で、概ねの学生は満足しているという事がいえる。
- 授業内容について  
授業内容については70%以上の回答者が満足という結果になった。
- 授業に対する満足度について  
総合的満足度を問う設問では、72.3%の回答者が満足をしているという結果になった。前期は67.2%の回答者が満足していると回答しているため、5%程度満足度が上がっているという結果になった。